

4. 図書館サービスの改善状況、あるいは改善のために検討中の事項について

大学名	内容等
釧路公立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・OPACの学外公開（平成17年4月） ・学外一般利用者への貸出開始（平成17年4月）
札幌医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・館内組織の見直し（4月） 館内組織の見直しに伴い、学外文献複写受付申込担当の相互利用係を利用サービス係に糾合した。 ・附属学術情報総合センター（仮）準備委員会設置（5月） 平成18年4月に予定されている附属図書館と附属情報センターの統合へ向けての準備委員会が設置され、具体的検討に入った。 ・新たな地域医療支援サービスを開始した。（9月） <ul style="list-style-type: none"> a) 統一インターフェイスによる国内電子ジャーナル情報提供サービスの開始 b) 道内19大学の文献掲載誌所蔵状況の参照機能 ・「Web of Science」の提供開始（11月） 附属情報センターの提供により、図書館ホームページから「Web of Science」の利用が可能となる。
公立はこだて未来大学	<ul style="list-style-type: none"> ・情報リテラシー教育への取組みの一環として 館内案内板（フロアマップ）を各所に設置 資料を探しやすくするための排架場所の見直し 情報リテラシー教育に対する教職員への協力依頼 データベースの図書館職員の自主研修
青森県立保健大学	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ホームページの充実（平成17年4月） 学術情報サイトリンク集を作成し、学内向け図書館ホームページに掲載 ・新入生への文献検索ガイダンス（平成17年4月） 「人間総合科学演習ゼミ」の授業においてガイダンスを実施 ・企画展示（平成17年9月～） 第1回企画展示「ケアマネジメント」の関連資料（図書及び雑誌）を展示
岩手県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館主催の講座（地域連携）の開設について ・図書館主催の利用講習会の充実について ・図書館専門職員の配置（充実）について
国際教養大学	<ul style="list-style-type: none"> ・利用規則を改正した。 ・利用案内を作成した。
会津大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年4月から学外者への図書の貸出を検討している
群馬県立女子大学	<ul style="list-style-type: none"> ・文献検索及び相互貸借について説明会を実施（授業2コマ分） ・図書館ホームページの更新（利用案内の追加等） ・図書館システムの更新について検討中 ・紀要の電子化について検討中

群馬県立県民健康科学大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平日 20 時まで開館（平成 16 年度 19 時閉館） ・第 2、第 4 土曜日 9 時から 17 時まで開館（平成 16 年度 年間 19 日 12 時から 17 時まで開館） ・教員の図書館閉館時利用の開始
前橋工科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・学外者サービスの拡大
埼玉県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県内公共図書館横断検索システムへの参加 ・国立情報学研究所（NII）の学術雑誌公開支援事業による本学紀要の NII ホームページからの公開
首都大学東京	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナルワーキンググループを起ち上げ、電子データベース、電子ジャーナルの全学的導入に向けての検討を開始し、いくつかの共同利用が可能になった。またその電子資料について、利用講習会を実施した。 ・平成 17 年 10 月より、一般都民への開放を実施し、貸出資料の範囲を拡大するとともに、有料登録制を開始した。 ・3 大学（東京都立大学・都立科学技術大学・都立保健科学大学）が統合し一つの大学になったため、キャンパス間の資料搬送を開始し、資料の有効利用と利用者へのサービス向上を目指した。 ・荒川館においては、17 年度から土曜開館を実施した（休業期間を除く）。
神奈川県立保健福祉大学	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験前及び試験期間中の学外一般利用者の入館制限をおこなう措置を開始した。 ・定期試験前及び試験期間中の開館時間の延長を開始した（19 時から 20 時に延長。） ・19 年度大学院設置に伴う開館時間の延長等及びサービス内容の検討をおこなった。 ・平成 18 年 4 月からの実践教育センターとのシステム統合にともなうシステム開発及び相互利用等サービス内容の検討をおこなった。
横浜市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・本館において既に実施している市民向け図書貸出を、医学情報センター（医学、看護学系分館）においても実施することを検討中 ・金沢八景キャンパスの学生・教職員を対象に、Web による次のオンライン利用者サービスを開始【平成 17 年 7 月 1 日から】 <ul style="list-style-type: none"> ・資料の利用状況や返却期限の確認 ・貸出中の図書の利用延長 <p>※従来は「貸出中資料の予約」「学内他キャンパス図書室資料の取り寄せ」など</p>
新潟県立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・Cocherane Library 導入 ・「新潟県立看護大学図書館文献複写取扱要領」施行 ・ILL 文献複写等料金相殺サービス参加 ・購入雑誌の見直し ・相互貸借の貸出期間を 21 日から 30 日に変更（平成 17 年 12 月～）

富山県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・CiNii 機関別定額制の利用開始 ・SCOPUS の利用開始
石川県立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ILL 文献複写等料金相殺サービスに加入（平成 17 年 4 月） ・本学卒業生への貸出制限冊数を 3 冊から 5 冊へ変更 ・教職員、院生、学部学生、看護師への文献検索指導の実施 ・ホームページの更新（平成 17 年 10 月） ・来年度、院生（博士後期課程）開設に向け、電子ジャーナル導入・データベースの見直しを検討 ・利用者端末機 4 台増設を検討中
石川県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ開設（平成 17 年 7 月 1 日） ・石川県立図書館横断検索参加（平成 17 年 7 月） ・電子ジャーナル、電子データベースを導入（平成 17 年 4 月）
金沢美術工芸大学	<ul style="list-style-type: none"> ・午前 9 時開館を午前 8 時 45 分開館に変更 ・平成 18 年度から夏季休業期間中の毎週水曜日を閉館日（8：45～17：00）とする。
福井県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵書点検 H16、17 年度の 2 年間で蔵書点検を実施した。（独法化対応）
山梨県立大学	<p>平成 16 年度～平成 21 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学新設のための基本図書・雑誌整備 平成 17 年 4 月 ・開館時間延長（午前 9 時～午後 7 時まで） ・学外者への年齢制限拡大（県民 16 歳から利用可ー山梨県立大学図書館のみ） ・統合により両図書館間の配本サービスを行う。 平成 18 年 1 月 ・ホームページ刷新・充実
都留文科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・資料選定要項の大幅な改訂 ・図書資料の除籍に関する規程（案）の策定 ・電子ジャーナル（ProQuest Academic Research Library）の導入 ・隔年で行なっている、雑誌購入の見直し。特に今年度は、電子ジャーナルの導入が成されたので重点的に欧文雑誌が見直された。 ・試験期間、卒業論文提出期間の開館時間の延長および日曜日、祝祭日開館の増加
岐阜県立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・学外者（県内看護職者）への図書貸出について検討中
静岡県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・試験期間中の図書館の開館時間を延長（～20：00 → 21：00）：試行 ・教員推薦図書の充実化 「私の 1 冊の本」：大学広報誌及び図書館HPに掲載 「教員が推薦する 100 冊の本」：従来の推薦図書に追加更新 ・化学系電子DB「SciFinder」の利用提供開始 ・学生相談関係図書コーナーの設置

	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ホームページのリニューアル：学術情報リンクの充実化
愛知県立芸術大学	<ul style="list-style-type: none"> ・試験期間中（1月31日～2月10日）、開館時間9:00～17:00を9:00～18:00に延長。
愛知県立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ホームページのリニューアル(H17年4月より) ・雑誌所蔵目録のWEB OPACの公開（H17年4月より）
名古屋市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・市民貸出の実施（蔵書の一部）
滋賀県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・授業期間に限り（ただし、後期定期試験終了後は除く）、正式に午後8時まで開館時間を延長。 ・図書専門委員と職員でワーキンググループを作り、施設整備、授業連携、文献データベースについて提言を行い、図書情報センターの中期目標・中期計画に反映させる。
京都府立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室のリニューアル(開架書架増設を中心に) ・電子ジャーナルの導入 SpringerLink(平成17年4月から) Academic Search Elite（平成17年10月から） SpringerLink Online Journal Archive（平成18年1月から） ・(財)大学コンソーシアム京都共通閲覧システムへの参加（平成17年12月開始） ・PULC加盟
京都府立医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者用情報検索端末からのプリントアウトを可能にした。 ・利用者教育の充実（各教室等からの要望によるオンデマンド講習会の実施） ・利用者教育の充実（講習未実施学年への講習時間の確保－看護学科1年生及び2年生） ・学内LANでの電子図書の提供を開始した。
大阪府立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・府立三大学の再編・統合に伴い、学術情報センター図書館と羽曳野図書センター、大阪女子大学附属図書館の三キャンパス間の相互利用サービスを開始した。 ・大学の再編・統合に伴う、大阪府立大学HPのリニューアルに合わせ、学術情報センターのHPをリニューアルした。 ・平成18年1月から新たにScience Direct, APS(America Physical Society), ACS(America Chemical Society), Nature等の電子ジャーナルの利用提供を開始した。 ・電子ジャーナル導入のために私立大学図書館コンソーシアム(PULC)に参加した。 ・指定図書制度の見直しを行った。 <ul style="list-style-type: none"> ①指定図書を学生の学習により密接したものとするため、シラバスと連携した指定図書制度とした。 ②学術情報センター図書館2Fに指定図書コーナーを新設した。 ・選書方法の見直しを行った。 <ul style="list-style-type: none"> ①学習や教育に必要な図書資料の充実を図るため、選書会議に教員の参画

	<p>を得ることとした。</p> <p>②学生の選書委員を募集して学生選書会議を設置し、書店ツアーを実施するなど学生のニーズに対応した選書を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館システムリプレイスに向けた作業として、学生・院生及び役員・教職員を対象に「図書館の利用に関するアンケート調査」を実施した。
大阪市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・大宅壮一文庫雑誌記事検索 Web 版の利用提供開始 ・ヨミダス文書館（読売新聞全文記事検索データベース）の Web 版利用提供開始 ・「日本教育新聞」記事検索データベースの利用提供開始 ・EBSCO LISTA 図書館情報学系の文献データベースの利用提供開始 ・書庫内図書の貸出更新を2回まで可能に ・電子ジャーナル ACS(American Chemical Society)アメリカ化学会の電子ジャーナル利用提供開始 NBER Working Papers 全米経済研究所発行のレポート集の利用提供開始
神戸市外国語大学	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館 HP の充実 ・EBSCOhost Academic Search Elite , MLA International Bibliography 等各種オンラインデータベースの導入 ・閲覧室レイアウト変更と閲覧席増席（40席増） ・白書・年鑑コーナーを新設 ・ILL メール通知サービスの開始
神戸市看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・17年度から土曜開館を実施（授業・実習期間中）
奈良県立医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学科の分室を廃止し、資料・人員とも附属図書館に一本化した。
島根県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンス資料の整備（平成17年度） ・試験期間（約1ヶ月）の開館時間延長（土日含めて夜9時まで）（平成17年4月～） ・オンラインデータベース提供の拡大（平成17年4月） ・多言語対応（平成18年3月） ・入退館ゲート設置（平成18年3月予定）
岡山県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県図書館相互貸借システムに参加 ・岡山県立図書館のインターネット予約受渡指定館となる。 ・岡山県立図書館の図書館資料搬送実施施設指定館となる。 <p>①に参加することにより、オンラインでの現物貸借業務ができるようになった。</p> <p>②になることにより、岡山県立図書館の図書を「インターネット貸出予約」で依頼すれば、本学で受取、返却が可能となり、県立図書館から直接借りた図書も本学で返却ができるようになった。</p> <p>③さらに、県立図書館からの搬送便が、本学図書館まで毎週定期的に乗り入れる体制が整い、利用者には送料の負担が掛からなくなった。</p>
県立広島大学	<ul style="list-style-type: none"> ・県立3大学統合に伴い、図書館ホームページ及び関係規定の整備。

	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間延長（三原キャンパス）平日：9:00～19:30→21:30（開講期） 9:00～17:00→20:30（閉講期） 土曜開館：休館→12:00～18:00（開講期） ・EBSCOhost の導入（平成 17 年 4 月）。 ・3 キャンパス間の図書等資料の配送システム開始（平成 17 年 11 月）。 ・ILL 文献複写等料金相殺サービスに参加。
広島市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・学外一般利用者への貸出開始（平成 17 年 10 月～）
尾道大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 17 年 4 月 1 日より開館時間延長 ＜授業期間について＞「9:00～19:00」を「9:00～20:00」に変更 「土曜日休館」を「9:00～17:00 開館」に変更 （ただし、どちらも休業期間は除きます）
山口県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナル（ProQuest）の導入（平成 17 年 4 月）
香川県立保健 医療大学	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館システムの更新を検討中 ・国立情報学研究所の I L L 文献複写等料金相殺サービスへの加入を検討中 *いずれも来年度実施予定
愛媛県立医療 技術大学	<ul style="list-style-type: none"> ・看護文献検索システム「CINAHL」新規導入（平成 17 年 4 月） ・ILL 相殺サービス参加（平成 17 年 4 月）
北九州市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 16 年度に引き続き試験期間中の貸出を行うよう改善したところ、利用者の増加に寄与している。
福岡女子大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 17 年 4 月 1 日より福岡市総合図書館と相互貸借開始
福岡県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間延長（午後 8 時まで→午後 9 時まで） ・土曜日開館の実施 ・地域開放の推進（入館手続きの簡素化）

<p>県立長崎 シーボルト大学</p>	<p>平成 18 年度実施予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開館時間延長 月～金 9:00 から 21:30 を 8:30 から 22:00 (長期休業中は 9:00～17:00) 土 10:00 から 16:00 を 9:00 から 17:00 ・ 学外利用者利用時間帯制限撤廃と年齢制限の緩和 14:00 から利用を撤廃 18 歳以上 (高校生除く) を 15 歳以上 (中学生除く) に緩和
<p>長崎県立大学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 17 年 6 月 1 日より授業期の開館時間を延長 「午前 9 時から午後 8 時まで」を「午前 9 時から午後 9 時まで」に改正 ・ 定期試験期の土曜日の開館時間を延長した。 「午前 10 時から午後 4 時まで」を「午前 9 時から午後 5 時まで」延長 ・ 定期試験期の日曜日を、午前 9 時から午後 5 時まで開館した。 ・ 平成 18 年度から土曜日の開館時間を、「午前 9 時から午後 5 時まで」に改正 ・ 返却ポストを設置した。
<p>熊本県立大学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館ホームページのリニューアル (利用案内、お知らせ欄の追加等)
<p>大分県立看護 科学大学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学外者利用内規の見直し 貸出冊数 5 冊→3 冊 (平成 17 年 10 月より) ・ 図書返却延滞者へのペナルティ制度の実施 学内・学外とも延滞した日数分貸出停止とする (平成 17 年 11 月より)。
<p>宮崎県立看護大学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 18 年度から夏期休業期間のうち 9 月について、開館時間を現行の午後 5 時までから午後 7 時までに延長する。
<p>沖縄県立看護大学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土曜日開館 (午前 11 時～午後 7 時) を実施 (平成 17 年 4 月 1 日) ・ 学生への貸出冊数を 3 冊から 5 冊へ変更 (平成 17 年 4 月 1 日) ・ 学外者へ貸出冊数を 1 冊から 2 冊へ変更 (平成 17 年 4 月 1 日から試行) ・ 日曜日開館のための予算を要求